これからの地球社会と日本

教科書 192 ～ 212
Iワーク 116 ～ 121

文化の多様性

文化の多様性	世界各地で気候や風土に適応した様々な文化があること
文化の画一化	世界各地で同じ文化が受け入れられること
	グローバル化や情報化が進んだため
世界遺産条約	UNESCO（国連教育科学文化機関）が定める
	多様な文化の遺跡などを保護するため
世界三大宗教	キリスト教・仏教・イスラム教
	その他にも多くの宗教が信仰され、宗教にも多様性がある

日本の外交の現状

日本の外交理念

平和主義外交	憲法第9条の平和主義に基づく外交
非核三原則	核兵器を『持たず、作らず、持ちこませず』

政府開発援助(ODA)	先進国による、技術援助をふくむ途上国への援助
平和維持活動(PKO)	国際連合が行う、紛争地域の停戦監視などの活動
経済協力開発機構(OECD)	加盟国の経済成長、世界貿易の拡大、発展途上国への援助が目的の組織

日本の領土問題

（択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島）

竹島→島根県
尖閣諸島→沖縄県

世界とつながる日本

Ｇ２０サミット	先進国８か国＋新興国１２か国の会議
世界貿易機関(WTO)	国同士の貿易に関する争いを解決するための国際連合の機関
非政府組織(NGO)	国境を超えて活動する民間の援助組織

これからの地球社会と日本

教科書　192 ～ 212
Iワーク　116 ～ 121

世界平和のために

1945年	アメリカが広島・長崎に原子爆弾を投下
1963年	部分的核実験停止条約(PTBT)
1968年	核拡散防止条約(NPT)
1996年	包括的核実験禁止条約(CTBT)
1997年	対人地雷全面禁止条約
2006年	北朝鮮が核実験を行う

人間の安全保障　人間一人ひとりの生命や人権を大切にすべきという考え方

よりよい社会を目指して

社会参画　人々が社会の課題解決に向けた取り組みにかかわること

レポート作成の流れ

① テーマの設定
② 資料の収集・読み取り　収集はインターネットでやるのが効率的
　世界中のコンピュータをネットワークでつなぐ仕組み
　資料や聞き取り調査も大切
③ 考察、レポートの完成

多くの人の意見を聞くための方法

① ディベート　テーマについて、賛成反対派に分かれ、２つの立場で話し合う
② 議論　考察の途中経過をグループで話し合う
③ プレゼンテーション　考察の途中経過を簡単にまとめ、ポスターなどで発表する

レポートを構成するもの

① テーマ
② テーマ設定の理由
③ 探求方法
④ 探求内容
⑤ 探求のまとめ
⑥ 参考資料